１０月・１１月 開館カレンダー

休館日

北千里児童センター

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

北千里地区公民館

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

北千里図書館

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

北千里児童センター　午前10時－午後6時
休館日　年末年始･施設点検などによる臨時休館あり

北千里地区公民館　午前10時－午後10時
休館日　毎週火曜日　祝日の翌日　年末年始

北千里図書館　午前10時－午後8時
休館日　毎月最終火曜日　年末年始　特別整理休館日

最寄駅　阪急電鉄千里線「北千里駅」徒歩3分　阪急バス「阪急北千里駅」徒歩3分

Event Information

◆ ボードゲームビレッジ

日　時：11/1(日) 10:30～17:00
場　所：会議室1-3
対　象：どなたでも
申　込：不要

色々な種類のボードゲームで遊ぼう！
幅広い世代の方にお楽しみいただけます。

◆ 押して楽しむワークショップ

日　時：11/1(日) 13:30～15:30
場　所：会議室5
定　員：8名（抽選）
対　象：大人（18歳以上）
申　込：申込フォーム
材 料 費：1000円
受付期間：10/1(木)～15(木)
講　師：はんこの豆屋

申込フォーム

好きなはんこを押して、あなただけの
オリジナルカレンダーを作りませんか。

◆ 講演会　田崎佑一さん

「妻と共に戦った104日！」

日　時：11/3(火祝) 14:00～15:00
場　所：会議室1-3
定　員：120名（先着）
対　象：どなたでも
申　込：電話・申込フォーム
受付期間：10/5(月) 10:00～
※手話通訳希望は10/15(木)まで

申込フォーム

腎臓ガンの告知から入院、
手術までの心境や支えて
くれた妻への思いをお話します。



まちなかリビング北千里
〒565-0874 大阪府吹田市古江台3丁目8番1号

代表電話･北千里地区公民館　電話 06-6834-2921　FAX 06-6155-8278
北千里児童センター　電話 06-6833-6211　FAX 06-6155-8122
北千里図書館　電話 06-6834-2922　FAX 06-6834-2944
指定管理者 TRC北千里共同事業体　電話 06-6155-8277

URL:https://machikita.jp　Instagram:@machikita.jp

WEB SITE　Instagram

MACHIKITA DAYS　10月号（2026年10月1日発行）　編集発行：指定管理者 TRC北千里共同事業体
この冊子は400部作成し、1部当たりの単価は18.1円です。

＼まちなかリビング北千里ニュースレター／

MACHIKITA DAYS

北千里の「時」と「人」をむすぶ　開かれた暮らしの中の交流拠点

１０月号
2026/10/1発行



今月の表紙「それっ！ボールのシャワー！」

VOL.47　みんなの子育てエピソード

まちきたの「学び人」の哲学に迫る　わたしの学び哲学　／

大阪大学大学院医学系研究科 小児・家族看護学研究室　川原　妙 さん

まちきた図書館員の偏愛本棚　／　子育ててったのしいよね

ニコニコ ＼子育てを応援します！／

みんなの子育てエピソード



乳幼児編

子育てって大変！！
でも、楽しい！うれしい！瞬間もたくさんあるはず、あったはず。 まちきた利用者の皆さんに、子育て中の楽しいエピソードについてうかがいました。

ハイハイできるようになった頃、机と椅子の間に挟まって泣いている姿がかわいくて、笑ってしまった。
0歳

なかなか寝てくれない時、車内のベビーシートに乗せてエンジンをかけるとすぐに寝てくれた。ラッキー！
0歳

予防接種。1回目はギャン泣き。2回目は座っただけで泣いていたのに、3回目は泣かなかった。
成長を感じた。
7か月

長文で話してくれた時、動物園で楽しんでいる姿を目にした時に成長を感じてうれしくなった。
1歳

子どもが話す「ていてい」が「取って」という意味だった！話してくれた言葉が分かってうれしくなった。
1歳4か月

たくさん電車に乗った帰り、ホームを通過する電車を指して「でんちゃ！」。「電車」という物を知り、言葉を覚えた瞬間だった。
1歳半

初めて一緒に図書館へ。絵本を一生懸命引っ張り出す2人の姿にほっこり。泣き出すタイミングも一緒(笑)
1歳の双子

「いただきます」を「いただきたい」と言う。かわいいのでこのままでいいよと言っている。
1歳7か月

歌が大好き！おじゃる丸の歌を「参ろうか～♪」といつもご機嫌で歌っている。
1歳7か月

児童センターの巧技台の日。うれしそうに歩き回っている姿を見て親も笑顔に。
1歳9か月

魚が食べられなかった息子。食べたら強くなるよ！ママにパンチして～強い！この流れで食べてくれるようになった。
2歳

最近、おねだり上手に！鼻の横で指を「1」の手にして「もういっかい！」と言う姿がとても可愛い。
2歳1か月

お手伝いを喜んでしてくれるようになった。私の真似をして、スポンジで食器を洗ったり。よく見ているなぁ。
2歳5か月

「ママの作ったごはんおいしいー♡」とパクパク食べてくれるのがうれしい。
2歳7か月

お友達のほっぺにいきなりちゅ♡
注意すると「でも好きだったから！」と反論。その言葉に成長を感じた。
2歳10か月

食事中、少しちょうだいと言うと、変顔で「だーめーでーすー」。家族全員大笑い！楽しいひとときをありがとう。
3歳

「ご飯作ってくれてありがとう」と言う兄。それを真似て「ママ、あーと！」と言ってくれる妹にほっこり。
3歳と1歳半

新幹線の「はやぶさ」を「はぶさや」と言い間違えていたのが可愛かった。
4歳

ご協力ありがとうございました！

小学生以上編

私のボケに、適度な間でツッコミをいれてくれるようになった。
小2

エレクトーンの大会に向けて泣きながら練習。結果予選突破！がんばって取り組んでくれたことがうれしかった。
小3

虫やエビや小動物が好きな息子。サッカーで汚れるのは嫌なくせに雨の日に泥んこになって虫取りするのは平気なのがおもしろい。
小3

自分で見つけた虫の図鑑を作っている。虫が苦手な母も「すごいね」と言いながら一緒に作っている。
小3

息子は小さな幸せを見つけるのがとても上手。今日の給食は美味しかったとか。毎日幸せのおすそ分けをもらっている。
小3

お弁当最終日。家のホワイトボードに「長い間お弁当作りありがとう！」のメッセージが…思わず目頭が熱くなった。
高3



まちきた子育て応援企画

いつも、こどものかたわらに

いつもこどものかたわらにいるあの人がこどもの成長や子育ての疑問に答える連載企画。第17回目の「あの人」は 川原 妙 さんです。

今月の「知りたいこと」

第１７回

はじめての育児で不安を安心へ変えるには



大阪大学大学院医学系研究科
小児・家族看護学研究室
川原 妙 さん

はじめての育児では、子どもに関する様々な決断を、親が代わりに行うことに、戸惑われるのではないでしょうか。「本当にこれでいいのかな？」「自分が知らないだけかも」という不安は尽きません。

しかし、不安である状態を短くすることは可能です。まず、「何か変だな？」という感覚を大切にして、専門家（例えばかかりつけ医や保健師）に相談すること、先輩パパママや職場の同僚・友人といった幅広い人に話を聞いてみること、そして、それをバランスよく取り入れることが大切です。そのうち不安の解消法が自分の中で確立し、不安も含めた育児が生活の一部として落ち着いていくはずです。

川原さんのおすすめ本



未来いそっぷ
星新一/著
新潮文庫

誰もが知るイソップ童話がクスッと笑える話に変わるショートショート集。子どもと童話を楽しんでいる方におすすめで、大人ならではの視点で深みにハマります。忙しい育児の合間の気分転換にぴったりな1冊です。

まちきた図書館員の偏愛本棚

今月のテーマ
子育ってたのしいよね

北千里図書館の図書館員たちが「本当に好きな本」「読んで欲しい本」を毎月紹介し、読者のみなさまを、まだ見ぬ読書の世界へと誘うコーナーです。すべての本は、吹田市内の図書館に所蔵しています。

01 月の砂漠をさばさばと
北村薫 / 著
新潮文庫



母と娘の日常の風景

小学生のさきちゃんは、作家をしているお母さんと二人暮らし。毎日、いろいろな話をして大笑いしたり、時には涙を流したり…。一生のうち、親が子とともに過ごせる時間は長いようで意外と短い。親と子それぞれの気持ちがひしひしと伝わり、やさしいイラストに癒される短編小説集。

02 わすれていいから
大森裕子 / 作
KADOKAWA



少年と猫のものがたり

出会った時は赤ちゃんと子猫。1人と１匹はいつも一緒。けれども、成長するにつれ、少年は猫の存在を忘れがちに。それでも見守り続ける猫。やがて、少年の旅立ちの時が…猫目線の語りが、親である自分と重なる。子どもの成長を喜びつつ、親の手を離れていく切なさに胸がいっぱいになる。

03 Q&Aこころの子育て
河合隼雄 / 著
朝日新聞社



一問一答形式で優しく回答

子どもの成長にともない、親の悩みや不安も変化するもの。誕生から思春期まで、子どもの心の成長にあわせ、親はどのような心構えをしたらよいのか。臨床心理学者である著者が、子育ての悩みに優しく、時に厳しく回答している。心がホッと楽になるかも。